

TELENET

docomo

Softbank

デュアルSIM対応

エムワン

# HAZARD TALK M1



大規模地震での実績有り! 多くの企業・公共機関での使用実績!  
日常から使える! 充実のアクセサリ!

「防災製品等推奨品マーク」取得



大型地震



現場から



津波

## 災害用通信手段 防災機能ワンパッケージ端末



## “もしも”の時でも、つながる安心。



河川の氾濫



オフィスから



大規模火災



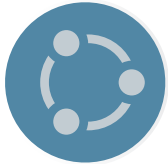
# 1 災害時にも繋がる

年々多発する自然災害。緊急時の通信手段の確保はできていますか？

災害時のために設計されたハザードトークだから  
いざという時に役立つ機能が満載



「防災製品等推奨品マーク」取得



## 繋がる

災害時に対応した強固な全国通信網

災害時、携帯・固定電話などが発信規制や輻輳(ふくそう)で通話できない状況でも、ハザードトークは全国のどこでも通話できます。単にデータ網を使うのではなく、専用に確保された法人専用データ帯域を使い、コンシューマ網を避け、災害時の安定した通信(通話)を実現。1台で2キャリアの多重化にも対応し、本社・支店間など、屋内でも使用できる最強の災害用ホットラインが構築できます。



## 見える

緊急時の判断に必要な現場の可視化

災害時の的確な支援判断に欠かせない「現場の見える化」。現場で写真や動画を撮影するだけで、端末同士・管理画面のどこからでもリアルタイムに「現場の様子」を一斉共有できる点も好評。管理画面では自動的に Google マップ反映・時系列表示・緊急度別表示・グループ別表示など「情報のトリアージ」。災害状況を素早く集約することで、初動に大きなメリットが生まれます。災害対応の長期記録にも対応。



## 安全配慮

エリアメールよりも早い情報取得とカスタマイズ受信に対応

端末の位置情報に基づいた気象庁の緊急速報で、社員の災害死傷率を最小限に抑えることができる「DEWS(デュース)」(特許取得)。「緊急地震速報・津波警報・気象情報・土砂災害警戒情報・指定河川洪水情報・記録的短時間大雨情報・南海トラフ地震情報」から受信のカスタマイズ・訓練放送も可能。



## 使いやすさ

コストも一般的な衛星電話の約 1/3

Android OSを搭載しているため、使い慣れたスマホ感覚で、カンタンに操作が可能。衛星電話の様に「緊急時に使い方が分からず使えない」「通話できる場所がわからない」という心配もありません。導入・ランニングコストも約1/3に低減できます。まずはデモ機でお試ください。

今後発生予測されている巨大地震

災害時、携帯電話も不通に…  
連絡の取れる手段が必要不可欠!!



出典：『長期評価による地震発生確率値の更新について』  
地震調査研究推進本部地震調査委員会

千島海溝地震

発生確率は  
30年以内に **80%**

日本海溝地震

発生確率は  
30年以内に **8~30%**

首都直下地震

発生確率は  
30年以内に **70%**

南海トラフ地震

発生確率は  
40年以内に **90%**



## 2 他通信機器との圧倒的な違い

衛星電話やMCA無線など今ある災害対応機器は、「いざ」と言うとき、繋がりますか？

災害時、一般的な通信機器は、輻輳や回線寸断・停電で使用不可に！  
衛星電話なども、ビル群や屋内での通話が困難といった不都合が！！

### 災害発生時の通信手段比較

機能比較 (災害時)	繋がりやすさ	グループ通話	接続待ち時間	通信の 多重化対応	輻輳リスク	屋内通話	外線発信	画像・動画の リアルタイム共有
ハザードトーク	○	○	○(なし)	○※オプション	○(なし)	○	○	○
衛星電話	○	×	○(なし)	×	×(あり)	△※1	○	×
MCA無線	△※2	○	×(あり)	×	×(あり)	△※1	×	×
災害時優先電話※	△※4	×	△(発信のみ)	×	×(あり)	△	△	×

※1. 専用アンテナ設置で利用可能。但し有線配線された固定場所に限定。※2. 2022年3月福島沖地震で停波。※3. 災害時は警察や消防への緊急電話が優先。東日本大震災時、最大80%発信制限。  
※4. 発信は優先されるが、着信は制限される。

※災害時優先電話については総務省ホームページでご確認ください。

総務省 災害時優先電話

検索

### 一般的に普及している衛星電話やMCA無線の通信方式

#### MCA無線

#### 時間分配方式

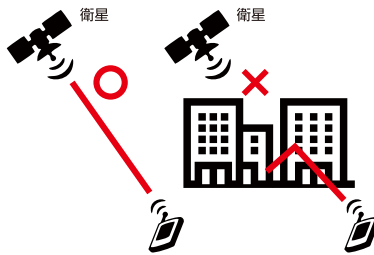
#### 衛星電話

#### 直進性電波



- × 屋内では繋がらない
- × ビルなどの遮蔽物に電波が遮断される
- × 通話のために、屋外に出る必要があり、災害時には非常に危険

屋内で使用するためには、専用アンテナを屋外もしくは屋内に引き込む工が必要



通話は南方に建物などの遮蔽物のない、見通しの良い場所以外だと繋がりにくい特性があり、通話可能場所が限定的になりやすい。



× かけたいときに繋がらない

3分間

最大3分会話すると最後尾にまわり順番待ち

災害時には同一基地内で大勢が一斉にかけた時に計15分以上の通話待ち時間が発生することもあります。

「災害訓練時から繋がらない」..など不安があれば「早期に切替」を!

### 月々の料金など維持費の比較

見直しのタイミングをお見逃しなく

2023年春頃モデルチェンジのために、高額な買替え費用が発生する可能性があります。



ハザードトークM1  
オープン価格

ボリュームディスカウント有



D社衛星電話  
ワイドスターⅡ  
定価351,500円

注) ソーラーパネルの発電電力の低下が生じ通信サービスの中断が起りやすい。  
出典: docomoホームページにて公表



A社衛星電話  
イリジウム  
衛星電話  
定価258,000円

月額基本使用料	2,500円～・1,800円～	4,900円・15,000円	9,600円・10,600円
通話料	無料	固定電話宛180円/分(最大5分無料)	固定電話宛189円/分(最大5分無料)
電池費用※	一体型	1個:64,600円(2,691円/月換算)	1個:18,600円(775円/月換算)
端末電池保守※	あり BCPを止めないための代替品の先出し送付 端末電池保守:1,000円/月 保守加入で、BCP空白期間なし	なし 修理代替機の用意がなく、故障拠点のBCPが遂行不可 端末故障時は1～2ヶ月の修理期間。 BCP空白期間が発生	なし 修理代替機の用意がなく、故障拠点のBCPが遂行不可 端末故障時は1～2ヶ月の修理期間。 BCP空白期間が発生
1ヶ月の実運用コスト (電池交換含む)	3,500円/月～・2,800円/月～	7,591円/月・17,691円/月	10,375円/月・11,475円/月

お使いの衛星電話の下取りあり(キャンペーン時)

お支払中の衛星電話基本料のご予算内で、M1への切替ができます。(本体リース払い5～6年可)

※2年で電池交換をした場合(当社調べによる。金額は税別。)

# 3 ハザードトークの繋がる理由

複数の方法で「繋がる」を確保

携帯キャリアの法人専用帯域 (MVNO) を使って、災害時に混むデータ帯域や音声規制を回避。デュアルSIM (docomo・Softbank) で通信多重化や、災害時の無料公開Wi-Fi「00000JAPAN」など、様々な通信ルートや方式を採用。

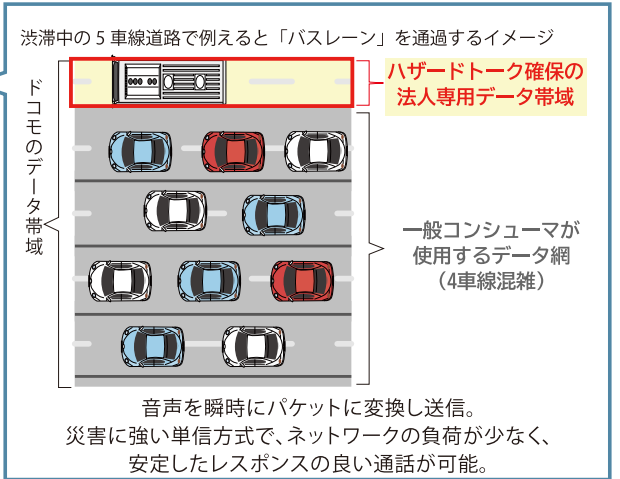
一般の固定電話・ケータイ電話は大地震時には、警察や消防などの緊急連絡が優先され、発信規制の対象になり、かかりづらくなります。「ハザードトーク」は音声に災害に強い「単信」のデータに瞬時変換し、回線負荷を下げ、通話アプリ系で混み合うコンシューマデータ網を避けて、確保した法人専用データ帯域で通信。屋内外、都心・山間部など、全国エリアで通話。デュアルSIMの多回線対応、外線、グループ通話、写真・動画共有、GPS表示など災害時機能が充実。

※災害時無料公開Wi-Fi「00000JAPAN(ファイブゼロジャパン)」もご利用いただけます。au、SoftBankなど、ご契約のない場所でも災害時は無料公開Wi-Fiがパスワード不要で使えます。



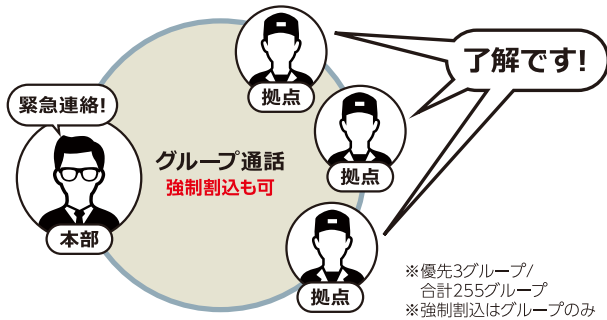
## 災害発生時の繋がりやすさとその理由

データ帯域	音声帯域	固定電話	繋がりやすさ
<b>データ通信</b> 災害時に規制されづらいインターネット、twitterなど 東日本大震災・大阪北部地震・北海道胆振東部地震でも十分に機能していました	<b>音声通話</b> 災害時の発信規制対象 東日本大震災では80%制限された	<b>音声帯域</b> 発信規制対象 かかり繋がりづらい	<b>法人専用データ帯域</b> <b>ハザードトーク</b> 災害時に繋がり易い、限定されたユーザーだけが使用する帯域 〇
			一般コンシューマ向け帯域 災害時に大勢のユーザーが使うため大変混み合う。SNSの送受信さえタイムリーに届かないことも。 △
			災害時、数日間通話が困難に。「地震のためお繋ぎできません」のアナウンス ×
			災害時、通話が困難に。「地震のためお繋ぎできません」のアナウンス ×



## グループ通話の重要性

グループ通話機能がない手段(衛星等)の場合、仮に10人と情報共有する際、同じ話を10回=時間も10倍要することになります。ハザードトークならグループ一斉通話や強制割込もでき、一度にコミュニケーションが完結します。また無線通話は自動録音(ON/OFF可)され、カンタンに聞き直しができます。



**POINT** 緊急時はグループ通話・自動録音で伝達ミス防止。離席時の聞き直しにも効力発揮!

## 他の通信手段とも通話可能

ハザードトーク同士の1対1の個別通話やグループ通話はもちろん、050プライムで他にも発信ができます。しかも**無料・安価**に双方向通話が可能です。お取引先のハザードトークや衛星電話等とも通話ができます。  
 ※相手先が通話不可の状態の場合は接続できません



**POINT** 通信機種を問わず、通話可能。社外との多様な情報共有も可能。

# 4 現場の状況把握(可視化)

リアルタイムでの情報取得が、管理者の迅速な判断を促し、死傷率の軽減に!

災害時における本部・現場間での、的確な支援判断に必須の「現場状況の可視化」と「即時共有化」に有効な手段で、迅速な対応を可能にします。

**写真・動画共有システム**

**HAZARD VIEW**  
**ハザードビュー**

[詳細はこちらから](#)

**緊急時の判断に欠かせない、リアルタイムな写真・動画共有**

被災現場から撮影・投稿による一斉報告/共有を可能にした現場相互の「見える化」が好評。どこにいても写真・動画、位置情報の即時共有ができます。  
 ※メール添付方式ではなく、クラウド閲覧方式のため、情報共有が遅延しません。※管理者用のID/PWが発行されます。お手持ちのPC等から閲覧可。

**撮影者** GPS連動による所在地情報・コメントを加えた現場写真・動画を投稿します。

高/中/低の画質選択が可能  
※大規模災害時は低を推奨

「写真」または「動画」を選択

撮影する

コメントを書く

緊急度を選択する

データをアップする

※画面はイメージです。

他端末や管理者に写真が自動でアップ

**管理者画面** MAP上に撮影地・撮影者がプロットされます

ワンタッチ印刷、タグの並び替え過去の災害のデータ蓄積も!

各自から報告されたサムネイル  
撮影日時・グループコメントなど一覧やソートして表示。上から新着報告が入ります。

**社長**

**工場長**

**災害対策本部**

**POINT** 災害時にも遠隔からも一目で自社の様子を把握。  
被災状況の対応済/未もフォルダで整理。大型ディスプレイ出力も。  
1GBのデータ転送量の撮影可能枚数 写真：1000枚、動画：100回(30秒)

**緊急速報配信システム**

※特許取得済み。

**デューズ DEWS**

[詳細はこちらから](#)

**1秒でも早く揺れを知らせ  
退避行動を早め  
死傷率を最小限に抑える!**

**エリアメールより早い受信は、関係者の死傷率軽減に有効!**

**緊急地震速報 (予報)**

**津波警報**

一斉の試験放送が可能。日ごろからの防災意識向上にも役立ちます。

気象情報・土砂災害・指定河川洪水情報

記録の短時間大雨情報

南海トラフ地震情報

**地震死傷率の軽減データ**

揺れが来るまでの猶予時間	緊急地震速報導入後の死傷軽減率
2 秒	25%軽減
5 秒	80%軽減
10 秒	90%軽減
20 秒	95%軽減

死傷者が多い ↓ 死傷者が少ない

『緊急地震速報導入による社会へのインパクト』(東京大学 生産技術研究所 目黒レポート)引用

製品仕様



ランチャーはカスタマイズ可

同梱品



デュアルSIM対応

docomo Softbank

ハザードトーク M1

■ディスプレイ:約5.7インチ 720x1,520 Touch Type ■サイズ(W/H/D):約149.5x73.5x13mm ■重量:約215g ■カメラ画素数:フロント/約500万画素リア/約1,300万画素 ■PTTボタン:有 ■GPS:有 ■NFC:有 ■ラジオ:有 FM放送(type C イヤホン必要) ■Bluetooth:Bluetooth 5.0 ■セキュリティ:PIN/パターン/パスワード ■SIMサイズ:nanoSIM 2枚まで ■接続部:USB TypeCx1 ■バッテリー容量:4,000mAh ■防水/防塵:IP68 ■スピーカー:1W

端末ごとにプランが選べる (1GB、3GB、7GB、10GBのデータ容量)

購入 リース レンタル

プラン名	無線通話	グループ通話 個別通話	無線通話 自動録音機能	写真動画共有 ハザードビュー (※1)	緊急速報配信 システムDEWS	050/080/090番号 外線電話	デュアルSIM au/Softbank
M1スタンダード	使い放題	○	○	オプション	○	オプション	オプション

\*各プラン料金については営業担当までお問い合わせください。

サービスオプション (月額)

写真動画共有ハザードビュー	デュアルSIM Softbank	動画中継「ライブGO!」	拠点集計システム
+300円/台	+1,200円:2GB~	+1,000円/台	+100円/台(※3)
撮影で端末間/管理者画面に位置情報・タグ・コメントの共有反映。見える・記録化。外回り同士も確認できて便利。	ソフトバンクなどの通信キャリアを多重化でき、通信障害にも安心。お使いの音声SIMも入ります。	遠隔現場、現場を自席で確認支援、記録。圧倒的な低遅延。最低利用5ID~	警報連動するアンケート配信、自動集計。多拠点の一次情報取得に有効。
① 050番号 ② 080/090番号 (※2)	GPS 車輦MAP表示	端末電池保守 (※4)	
① +500円/台 ② +1,500円/台	+700円/1 ID(最低利用10ID~)	+1,000円/台	
電話番号を付与することにより、外線通話をすることができます。なお050同士は通話無料です。	端末の位置をGoogleMap上に表示します。移動中の速度・方向・住所など、位置確認、動態管理可。	端末本体の故障時および電池劣化時の電池無償交換	

※1)写真動画共有機能ハザードビューの管理者アカウントは1アカウント目は無料付与、追加アカウントは月額1,000円/IDとなります。※2)ユニバーサル料が月々発生いたします。10分かけ放題(1,200円)、完全かけ放題(2,500円)オプションあり。※3)最低利用ID数は、50IDです。※4)バッテリーは消耗品です。個体差にもよりますが、経年劣化によって、膨張するなどの交換目安の症状が発生します。1年6ヶ月の継続利用ごとに1回のバッテリー交換をお客様からの申請により承ります。加入されない場合は、実費となります。詳細は保守約款をご参照下さい。※ 端末交換については、別途10,000円(税抜)がかかります。

オプション(アクセサリ)

(停用用)20100mAh 外付けモバイルバッテリー 10,000円	乾電池式モバイルバッテリー (単三電池4本使用・ライト付き) 3,000円	Bluetooth イヤホンマイク 44,000円	Bluetooth スピーカーマイク 39,000円	Bluetooth タイピンマイク 36,000円	FMラジオ用 イヤホン 6,000円	スタンド 3,000円	N3アクセス 39,800円 電波の強いキャリアを自動選択 基本料なしのプランもあります

併用お役立ち品

高速衛星データ通信サービス **ハザード サテライト**  
衛星電話のデータ送受信速度より高速に、データの送受信ができます。PC、タブレット、ハザードトーク等とのデータ送受信に有効。  
※衛星のため雨天時は通信困難



BCPプラン  
300,000円/5年パック  
●災害時は高速化に速度アップ  
下り5Mbps/上り2Mbps  
(通常時は上り/下り128kbps)  
別途 7,000円/日で使い放題

可搬型衛星通信データWi-Fi  
持ち歩きができる衛星データWi-Fi。山間部工事や点検等、携帯電波がないエリアでのM1等の通信に便利



・サイズ 幅202mm×奥行202mm×高さ51.8mm  
・重 さ 1.4kg

スタンダードプラン  
US \$75~/月  
レンタルプラン  
15,000円/2泊3日  
両プランとも  
下り/上り共に 464kbps  
別途 帯域保証プラン有

注水式モバイルバッテリー  
LEDランタン

水360 MLを入れるだけで  
繰り返しハザードトークが  
充電でき、災害の停電時に  
有効。発電の途中停止もで  
きます。



・USB 1ポート ・IPX6防水  
・LEDランタン  
・首掛けLED懐中電灯にも。  
13,000円

価格/税別

LENET テレネット株式会社  
0120-266-860

緊急地震速報利用者協議会会員  
■東京オフィス.....〒171-0031 東京都豊島区目白1-7-18 佐藤ビル2階  
■大阪オフィス.....〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島7-2-15 2階  
■名古屋オフィス.....〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内2-17-4 MIWA第1ビル4階  
■本社.....〒399-2561 長野県飯田市駄科1956-5

受付時間  
平日9:00~18:00  
(土日・祝日除く)



ハザードトーク 検索 <https://telenet.co.jp>

お問い合わせはこちらまで

東京オータス株式会社  
〒263-0023  
千葉県千葉市稲毛区緑町1-20-6  
TEL : 043-245-2573  
FAX : 043-245-2570  
<https://otas.co.jp>

Copyright © 2023,01 TELENET Inc. All Rights Reserved.

# 各自治体・企業様をはじめ



**導入事例** **東京都下水道局 様**

**CASE01. 衛星電話▶ハザードトーク**


**衛星電話は、通信可能な場所が限られ、緊急時の通信手段としては課題があったため、ハザードトークに切り替え。**

**導入のきっかけ**

災害時などの緊急連絡手段として、災害時優先携帯電話、携帯衛星電話、業務用無線といった複数のツールを確保していましたが、携帯衛星電話は、野外で遮蔽物がない環境で使用する必要があるなど通信可能箇所が限られることから、緊急時の通信手段として課題がありました。災害時でも通信性能が高く、繋がりがやすい無線通話や、写真・動画での情報共有が可能で操作も簡単な『ハザードトーク』の導入を決めました。

**導入後の状況と今後など**

2022年4月より関係部署へ配備。  
各職場での通信訓練も定期的に実施。  
今後も継続した使用の中で、地震などの災害時の通信手段として、ハザードビューの写真・動画共有システムなどの機能も含め、実践的な活用に役立てていきたいと思っております。



**導入事例** **横浜市環境創造局下水道事業マネジメント課 様**

**CASE02. 衛星電話・防災無線▶ハザードトーク**


**BCPにおける通信機能の増強として実効性に優るハザードトークを導入。**

**導入のきっかけ**

国内の通信回線が使用できない場合や輻射している時の緊急通信手段として、衛星電話と防災無線を所有していましたが、通信・操作・機動などのあらゆる機能性に有事の際の通信手段として不安がありました。横浜市下水道BCPの通信機能の増強として、『ハザードトーク』を導入することで不安課題の解消につながると考えました。

**導入後の状況と今後など**

本部へ先行導入後、関係部署へデモ機での実施訓練後スムーズに活用できた。  
被災時の本部機能を担う部署を中心に先行導入しました。導入前にデモ機をお借りして、関係部署において実際の業務やBCPの現地訓練等で使用したこともありスムーズに活用できています。今後は土木事務所や水再生センターなどへの拡大を検討予定としています。



**導入事例** **葛飾区役所危機管理課 様**

**CASE03. 移動アナログ無線▶ハザードトーク**


**移動系の防災無線では、使用エリアが限られて、設備も必要。通話場所が限られるため、ハザードトークに切り替え。**

**導入のきっかけ**

現在使用している防災無線では、使用エリア(区内)に限られることや、アンテナの設置が必要でした。また、建物内や地下では使用できないため、通話場所が限定されていました。災害時においてすべてを言葉で伝えることは難しいため、画像や映像データ、拠点情報も共有できる、『ハザードトーク』を採用しました。

**導入後の状況と今後など**

導入により使用エリアが拡大。  
災害協定自治体や協定団体に幅広く設置。  
区内の関係機関だけでなく、姉妹都市や災害時協定団体/企業、公共インフラ機関などに幅広く配布し、今後の首都圏直下地震等の災害時に重要な情報連携、伝達及び連携を強化し、日常においても多くの機能を使い設置機関との防災訓練を実施したい。



**導入事例** **山口県周南市役所 様**

**CASE04. 防災行政無線等▶ハザードトーク**


**市内全体をカバーできて、すばい画像集約の共有も魅力!**


**導入のきっかけ**

災害時市内全域での迅速かつ正確な情報収集、伝達を目的に整備を進めてきました。手段のひとつとして移動型無線機の選定をした際に、市内の7割が中山間地域であり、MCA無線機では繋がりにくかったことから、市内全域をカバーでき、さらに画像や動画も撮影できることや、カバー率やイニシャルコストを比較した結果、『ハザードトーク』の導入を決定しました。

**導入後の状況と今後など**

いざという時のために、  
防災訓練や資機材点検の際にも活用。  
一番の魅力は現場で撮影した画像や動画を現場から瞬時に共有できること。災害時に現地に向かう職員にそれぞれ持たせて、災害現場からの状況報告をリアルタイムに把握し、迅速な対応につなげたい。



2分でわかる! ハザードトーク動画 ▶ 



導入事例  
CASE05.

イオン株式会社 様

衛星電話 ▶ ハザードトーク

**AEON** 災害発生時のために準備した衛星電話が想定通りに使えなかったため、ハザードトークに切り替え。

導入のきっかけ

以前は災害発生直後の通信サービスの接続不良を解消するため、衛星電話を使用していました。しかしながら、月1回約30社のグループ企業の通信テストにおいても電波が上手く届かず、送信・受信側に通信場所を選定しなければならないという、災害時には有効ではない状態でした。何とか災害時でも即決即断できるような通信手段がないかと探した結果、『ハザードトーク』の採用に至りました。

導入後の状況と今後など

イオングループ各社とハザードトークで、災害時ホットラインのグループ化。毎月の通話訓練のほか、年2回総合防災訓練で毎回異なる訓練を実施。個別通話とグループ連絡も通信訓練で使用し、BCP対策の中心を担う通信手段として有効に使用しています。



導入事例  
CASE06.

東京海上日動あんしん生命保険株式会社 様

衛星電話 ▶ ハザードトーク

有事の見直しとして**実効性の高い**災害時の**通信手段**を探していました。

導入のきっかけ

災害時の通信手段として衛星携帯電話を配備していましたが、老朽化などの影響で「接続できない」「接続まで時間がかかる」などの声が挙がり、有事の見直しとして実効性の高い通信手段への切り替えを検討していました。法人専用データ帯域が確保され、災害時にも通信品質が期待できることに加え、屋内外でも通話可能であることから、『ハザードトーク』の導入に至りました。

導入後の状況と今後など

災害時の通信手段として災害対策本部の主要メンバー、ならびに各主要拠点代表者に配備。有事における主要な通信手段に位置づけ、今後起こりうる、いかなる災害においても意思決定を、迅速かつ確実にこなえるよう、訓練等を重ねながら備えていきます。



導入事例  
CASE07.

富士山静岡空港株式会社 様

MCA 無線 ▶ ハザードトーク

**富士山静岡空港** 防災拠点となる空港に必要なビジネス帯域無線、外部通話、写真・動画等の機能面で選択。

導入のきっかけ

大規模災害発生時の非常通信手段を確保するためにMCA無線の導入を検討していましたが、場所により通信できないことが課題でした。また、基幹的広域防災拠点としても、広範囲で使用できる通信手段として、専用のビジネス帯域を使用した災害無線機能、写真・動画共有システムや他の通信機器とも通話可能な、各種機能がコンパクトにまとまった使いやすい『ハザードトーク』の採用に至りました。

導入後の状況と今後など

運用監視業務において現場との連絡や、定期的な防災訓練・危機管理の連絡手段として活用。空港の運用監視業務において、他の無線機と違い、アンテナがなくコンパクトで、クリアな音質と最大2W (HT906M) の音量で、音声も聞きやすく今後の運用効率化に期待しています。



導入事例  
CASE08.

株式会社大林組 様

携帯電話 ▶ ハザードトーク

**OBAYASHI** 複数のグループにて**同時通話が可能**。会社の垣根を超えて**業務で導入**。

導入のきっかけ

導入前は各自所有の携帯電話で連絡を行っていましたが、対面規制時において、警察や発注者、誘導員、現場施工管理員など、同時に無線連絡を取り合う際に最適であること、通信キャリアの回線を利用しているため、無線機などと異なり、広範囲での利用が可能であることなども含め、複数のグループでの同時通話が可能『ハザードトーク』を導入いたしました。

導入後の状況と今後など

通話時の音声がクリアで、端末もコンパクト。スマホ感覚で使えて扱いやすい。導入前は1名ずつしか連絡できなかったのが、今では一度に連絡ができて便利。警察・パトロール車両等にも導入。規制通行止めの際には各出入口の誘導員同士の連絡にも使用しています。



そのほかの事例はこちら ▶

